**JAPN320S授業案: グループ名＿Conquistadores＿　メンバー名＿Takumi Kondo, Haruka Tanimoto,＿Nozomi Suzuki,＿Jessica Negin,＿Christian McGlothlin-Clason**

**学校名＿Highland Elementary＿＿日時＿2hr＿30min時間（何時から何時までの活動か):＿2:15＿-＿5:00＿＿＿＿＿＿＿＿**

|  |
| --- |
| 授業の目的アクティビティを通して、漢数字を学ぶことで、効率的に日本語の基礎漢字を覚えることができる。福笑いを通して、生徒たちは日本の古典的な笑いのセンスを感じることができ、ボケとツッコミ文化を理解することができる。お辞儀と正座を学ぶことで、日本の礼儀文化を生徒達が身をもって体感することができる。 |
| 授業のアウトカムStudents will be able to:生徒達は数字を漢字で書くことができるようになる。生徒達は日本語で方向を伝えることができるようになる。生徒達は日本式の挨拶を知ることができるようになる。 |
| 時間　（何分）２時間30分 | アクティビティ | 役割分担（誰が何をするか） | 必要な教材 |
| Setting the Stage Activity (動機付け) | 挨拶を練習します。例えば、さよならと、おはようと、こんにちはと、じゃあねと、またねを使います。お辞儀をレビューします。日本の文化としてのお辞儀について簡単なディスカッションをする。「どうして日本人はお辞儀をするのか」についてみんなで理由を考えて理解を深める。 | Christian  | 特になし |
| List Activities | 一から十番の漢字をレビューします。Fiddlesticksゲームで一から十番の漢字を練習します。方向を使った福笑い（前回教えた、上、下、右、左を使って行う）お辞儀の種類。（会釈、敬礼、最敬礼）正座の仕方（意味や歴史） | JessicaNozomiTakumiHaruka | コップ、棒紙、クレヨン特になし特になし |
| Assessment/Application Activities　（学習内容の評価） | 授業の最後に今日学んだことを質問する。また、その内容を紙に書いてもらい生徒たちの理解度を把握し、それをファイルにまとめることで生徒たちも次回復習することができる。 | Christian | 紙、クレヨン |